

**** 相談活動50年、一人でも入れる組合です **** 支部携帯：090-8109-7682
TEL:044-811-4138 FAX:044-811-4144 メールアドレス:jmitu-kawasaki@aioros.ocn.ne.jp

25春闘 すべての仲間の大幅賃上げを！！

25春闘を取り巻く情勢

物価高騰が止まず生活悪化が進んでいます。財務省が24年9月に発表した資本金10億円以上の全産業の大企業が保有する内部留保は、553兆円となり過去最高を更新しました。しかし、中小企業への支援策は無く、自公政権にはまったく期待できません。

一方、日本経団連は、『大幅な賃上げの定着が企業の責務』と強調し、働く人の7割を雇用する中小企業と非正規社員の給料アップが力ギを握ると呼びかけ、財界も大幅賃上げを強調しなければならぬ情勢です。

これに対し、労働側では、全労連が月額32,000円、時間給200円以上の要求を掲げ、連合は定期昇給分と合わせ5%以上の賃上げ要求を決定しています。

こうした中、厚生労働省の「労働基準関係法制研究会」は、労働基準法の解体に繋がりがかねない大改悪を企む報告書案を明らかにしており、憲法27条や労基法第1条で定めた「労働条件の最低規制」の否定には、断固阻止しなければ

なりません。

ジョブ型雇用や成果主義がひろがるなか、すべての労働者の賃上げを要求し、実現することが重要です。どんな経済状況でも生活を向上させる賃上げを勝ち取るには、生計費原則をあらためて学習しながら、それを土台に要求づくりをすすめる、納得いく回答を経営者に迫り、あきらめず春闘をたたかいていくことが重要となっています。

JMITUの闘いの柱は

1. 物価高騰から生活をまもるすべての仲間大幅賃上げをめざす。
 2. 賃上げとともに労働時間短縮を推進する。
 3. ジェンダー平等を推進する。
 4. 要求の求心力で組織を拡大強化する。
 5. 国民のいのちをまもり安心してくらし、働き続けられる政治を実現する。
- の5項目です。

JMITUの統一要求基準は次の5項目です。

- ① 一律4万円以上十格差是正
- ② 時給労働者は、時給額250円以上
- ③ 年齢、派遣・請負労働者を含め、雇用形態にかかわらずすべての仲間の賃上げ
- ④ 一律賃上げに加え、女性、継続雇用者・パート・契約社員などの格差是正
- ⑤ 中高年頭打ちの賃金是正です。

春闘の主な日程

統一要求日 2月19日(水)
統一回答指定日 3月5日(水)

人手不足で倒産に追い込まれた企業が過去最多を更新。企業存続のため人員確保は喫緊の課題であり、どこも労働者の獲得競争に奔走しています。同時に職場への定着も重要な課題です。人材の確保・定着には、将来に希望の持てるように労働者を大切にし、働き続けたいと思える職場作り、初任給引き上げとともに、中高年など全ての年代にも持続的な大幅賃上げを実施する必要があります。

(記 浅岡)

川崎支部の秋闘・年末一時金の続報

三和エレクトロニクス分会2025年1月20日秋闘集約

三和分会は、10項目の秋闘要求をし、年越しの秋闘になりましたが、3項目の要求を実現しました。

(1) 看護休暇について

小学校3年生の3月末まで、一人の場合は7日間、二人以上は14日間を実現。国の法改正では5日間と10日間を超えました。ただし、有給での看護休暇について実現しませんでした。

(2) 住宅手当について

職場から住宅手当の「不合理な支給」の相談からスタート。古い(H15・12・22実施)運用規定を改善しました。

(イ) 住民票上の同居者がいて本人の給与がその世帯の主たる収入者である者。

月額20,000円

(ロ) 単身で生活している者

月額16,000円

(ハ) (イ)、(ロ)以外の者

月額11,000円

(3) 防災ヘルメットについて

2025年上期までに1人1個支給することになりました。

また、職場のアンケートに寄せられた、ハーフサイズのロッカーの使いがっの悪さの件は、会社が対応を約束。

女性の登用については、若干会社の対応の前進はあったものの、会社創立以来60数年女性管理職ゼロです。女性の主任でさえ、現在1名しかない状況は変わっていません。

て 崎陽軒の秋闘について

川崎・横浜地域の崎陽軒の売店50カ所へのアンケートを行い、4通の回答を得て「立ち仕事で体がきつい」「有給が取りにくい」という意見をもち、

(1) 長時間の立ち仕事の

業務軽減対策と専用スタッフの配置

(2) 有給休暇の取得の促進を要求。

立ち仕事の業務改善では椅子の見本を提示するなど一定の前進が有り、最終的には足腰への負担軽減マットの回答をえました。有給休暇の取得では、会社側も3日連休を推奨する意向が示されました。

最終的には、会社からの協定案に組合も同意し、押印したにもかかわらず、会社から返信が無く、問い合わせると「人員不足」を理由に連続休暇の内容を変更したいと言います。労使交渉の信頼関係に関わる問題です。

崎陽軒の年末一時金について

要求は、基準内賃金の3カ月を要求しました。回答は金額で7万円という回答。

毎回の回交で7万円の根拠について説明を求めています。が、今回も「会社規定」と言うだけで納得できる説明はあ

りませんでした。

業績については、これまで一切説明がありませんでしたが、今回の交渉で初めて業績に触れ「厳しい」と回答がありました。

低額でしたが7万円で集約とし、年末一時金の協定書を催促しています。

日本シャッター分会の年末一時金

年末一時金について10月31日、要求を基準内賃金の1.2カ月として提出し、12月18日、回答形式が変わり、基本給の1.5ヶ月で協定しました。

算定基準が基準内賃金と基本給の違いがあり、金額的には要求に達しない結果となりました。

(記) 浅岡



元氣よく未組織宣伝

1月18日(土)登戸駅連絡通路にて10時より1時間、中央本部作成の春闘ピラを85枚配布しました。参加者は、浅岡、長谷川さん、細谷さん、小林さん、矢部さん、通信本部・土方さんでした。

今回は音も出して、労働相談呼びかけ、25春闘紹介、最低賃金の取組み、組合加入呼びかけ、相談実績など宣伝を行いました。

次回は2月26日(水)夕方5時30分より久地駅で行います。

(記 浅岡)



25春闘元気にたたかう「金属労働者のつどい」

さあ春闘だ。この集会で各地域の運動の交流、そしてそのあとのデモ行進で春闘を景気よくスタートさせよう！川崎支部は現地集合です。組合員の皆さん是非ご参加を！

日時:3月1日(土)

開場12時30分 開会13時

会場:青山公園南地区多目的ひろば (東京メトロ「乃木坂駅」5番出口徒歩5分)



25春闘をともにたたかう金属労働者総会 電話 03-5961-5601(事務局JMITU)

なんぶせん

1月24日に第217回通常国会が始まった。新年度予算案も審議される。「103万円の壁」や「教育無償化」は重要だが、(少数与党という状況で)一部野党の「これだけが通れば予算案に賛成する」などと言う党利党略ではなく、国会で予算案の内容について十分な審議を望む。それぞれの方が関心のある分野で国会を見守っていると思う。小生は二つ点を中心に見ていきたい。▼一つは防衛費。防衛力強化には自民、公明、立憲民主、日本維新の会、国民民主が賛成(反対は共産、れいわ新選組、社民)しているなかで、5年間で43兆円という膨大な防衛費が(国会審議もなく)2022年12月に閣議決定され、それに沿って毎年大幅な増額が行われている。政府は防衛費についてだけは、決して資金がないなどとは言わな。何日か前の毎日新聞の川柳に『戦死して唯一なくせる死のはずだ』というのがあった。武器は人を殺すもの。防衛費を減らせ。▼もう一つは賃上げ。中小企業の賃上げを支援するための国の予算は、防衛費と比較するとまさに桁が違う。(低い)やはり大企業の内部留保に課税して中小企業の賃上げや最低賃金の底上げに充てるべき。内部留保課税は2重課税になるなどというが、労働者は所得税と消費税の2重課税。企業には消費税はなく、さらに法人税減税。その結果企業の内部留保は600兆円。内部留保を労働者に還元すべきだ。いよいよ春闘。 【平和でなくっちゃ】

奨学金返済の支援制度を実現 JMITU日本ロール支部の大きな成果



日本の奨学金制度は、文部科学省所管の特殊法人である「日本育英会」が主体となつて奨学金事業を行つており、2001年度の事業規模は約4732億円であり、民間団体や地方自治体が独自に行う奨学金事業を含めて総額約5500億円ほどです。これは単純比較でアメリカの10分の1ほどの事業規模となっています。

また奨学金は高校生で全学生の約2.5%、大学生で約16.5%、全体で約8.9%の割合で給付されており、これはアメリカの約8分の1、オーストラリアの約11分の1であり、先進国中間違いなく最低の水準です。

日本育英会の奨学金制度には「第一種奨学金」と「第二種奨学金」の2種類が存在し、第一種奨学金は無利子の奨学金であるが、第二種奨学

金の方は年率3%の利息を支払う必要があり、大学4年間に月10万円ずつ総額480万円の貸与を受けたとすると、卒業後20年間で総額645万9510円もの額（元金+利子）を返済しなくてはならないことになり、高学費と奨学金返済が若者の人生に重くのしかかっています。

JMITU日本ロール支部の取り組みの成果

2019年春闘が一段落し、労働条件改善を求める秋闘の論議をしている時、JMITUの産業別統一要求のなかに「奨学金返済を会社に求める」とあることに目が留まり取り組みを始めたとの事です。

これは若手組合員の要求討議から出発しました。

内容は、20年春闘で、大幅賃上げと奨学金返済の制度を求めてストライキを実施して、会社に無利子の第一種奨学金について毎月

1万6000円ずつ支給し10年で全額返済を支援する制度です。その後も支援対象の拡大を要求し、22年1月から第2種奨学金にも返済手当が支給されるようになりました。

双方メリット

代理返還制度（注）は、労働者にとっては、手当で支給されるより、所得税が軽減されるメリットがあります。会社にとっても代理返還分を損金算入でき、法人税軽減につながります。

支部は労使がともにメリットがあると提案し、24年の秋闘で、会社は制度実施に向け学生支援機構に申し込み中だと回答しました。

会社は増員、人材確保に力を入れており、採用情報には「奨学金返済支援制度」もアピールしています。

母親が奨学金返済を
援助してくれました。

若手組合員は、母親が返済に援助してくれていた思いを語り、奨学金返済の社内制度を実現する取り組みを一緒に行う中で成果を勝ち取り、母親に恩返しが出来たと思ひ、新たな決意を述べています。

「高卒で入社する人もいます、高校奨学金にも制度を拡大するなど、奨学金返済に苦労する労働者全員が活用できる制度にしたい」と語り、JMITUの粘り強い闘いが世代をつなぎ、若者が働き続けられる職場へと前進を続けています。

（注）企業等の奨学金

代理返還制度

日本学生支援機構から貸与された奨学金について、企業などが従業員に代わって返済する制度。

組合に入って

本気で良かった



三和エレクトロニクス
分会・小林正一です。

私が高校卒業して入った三和エレクトロニクスはその当時リーダー関連の装置を作っている会社でした。

会社に入ったキッカケは趣味で真空管式アンプを作ったりラジオを作ったり楽しんでいました。高校卒業で会社を選ぶ時に趣味と仕事が近かったののでこの会社を選びました。入社当時は製造部を選びパネルの組み立てや半田付けをしていました。とにかく早く一人で仕事を覚えたい要求があつた

時には残業もしました。ある程度仕事も出来るようになり、職場で働きやすい環境が出来ないかと思うようになりました。

そんな中、世間でオイルショックが起き、会社は合理化をする動きがありました。その当時は従業員がありましたが、会社と話し合いをする為には組合を作らなければダメだと聞かされて組合に入って活動しました。

次に会社が倒産して再建闘争も経験しました。その当時は思い出して組合が無ければ会社が無くなっていったか、それとも規模が縮小した会社になったと思います。本当に組合があったので会社が今も有ると思います。

皆さん是非組合に加入して職場を良くしていきましょ

労働組合は、労働者の不満や意見をまとめ要求実現をする組織です。

要求をだして不景気な時には交渉が満足できない時もあります。会社と交渉する事で会社運営の問題点や改善点も見えてきます。従業員の生活でも問題点をアンケートに寄せられて把握できます。

【記・小林】

JMITU どんな労働組合？

JMITU（日本金属製造情報通信労働組合）は、金属機械、電機、鉄鋼、自動車などの金属製造と通信、コンピュータソフトなど情報通信関連産業で働く仲間を中心に構成されている全国組織の労働組合です。日本一

BMやNTTグループなどの大企業から中小企業まで全国約200の職場に組合があります。

労働者・国民の利益をなによりも大切にするとシヨナルセンター全国労働組合総連合（全労連）の一員として、働く者の雇用と権利を守るために活動しています。

ひとりでも入れる労働組合 JMITUは、個人で加入できる労働組合です。職場にJMITUの支部・分会がなくても、パート、臨時社員や派遣社員など正社員でなくても、誰でも、ひとりから入れます。「パワハラをやめてほしい」「残業代を払ってほしい」「会社の将来が心配」などの不満・不安をJMITUに加入し、いっしょに解決しましょう。労働者の立場にたつて、働く者の権利を守っています。

JMITUは、組合員や職場の声を大切にしま

す。働く者の権利を守る立場をとりつめ、会社の言いなりな組合、いわゆる会社派組合ではありません。一方的な会社のやり方を許さず、働く者の権利を守って来たかつてきた、多くの実績があります。くらしも会社も良くする労働組合。会社経営が正常に行われなければ、労働者のくらしをまもることはできません。

JMITUは労働者のくらしをまもると同時に、会社との対等な関係を土台に企業の状況を分析して問題点を明らかにし、どのように改善していくか提言する取り組みを行っています。

【JMITUホームページより】



7506号拡大クロスワード回答

ラ	ド	ン	ア	コ	ウ	ロ	ウ	シ	カ	コ	ク	ア	ン
ラ	ル	ト	シ	ウ	エ	ラ	ン	キ	ヨ	ウ	イ	ナ	カ
シ	タ	シ	ラ	ベ	ロ	ヤ	ル	タ	ウ	ナ	ン	ラ	
ン	ヨ	チ	カ	ウ	マ	ハ	グ	キ	オ	ン	タ		
バ	ケ	ツ	カ	ツ	シ	カ	チ	チ	ヨ	ウ	セ	ン	シ
ン	ク	ツ	ヤ	川	崎	支	部	ク	ン	ザ	ク		
サ	シ	タ	ク	サ	オ	オ	ト	ネ	ガ	ス	コ	ン	ロ
ウ	ル	チ	マ	イ	ト	ク	ウ	コ	ン	コ	ド	ウ	
ル	ン	コ	タ	イ	リ	ク	カ	ゼ	ウ	ロ	ウ	ロ	
ト	ウ	ザ	イ	オ	モ	シ	サイ	コ	ア	キ	ア	ジ	
ラ	ン	シ	ドル	ア	ク	ビ	ア	ジ	サ	シ	シ	コ	
マ	キ	ク	カ	ノ	サ	カ	イ	カ	ク	ア	マ		
ラ	ッ	ダン	カ	イ	ノ	セ	ダイ	ケ	イ	ザ	イ	ジン	
ソ	ント	ク	シ	チ	リン	ヤ	ニ	ハイ	カ	ソ			
ン	コ	ダ	マ	ゴ	リン	キ	シン	ク	タ	ン	ク		

回答は『メイブツハキクニナダタクウニアジナシ』

(名物は聞くに名高く食うに味なし)でした。

応募は3名で正解者は3名でした。

石田洋司さん(合同分会)・・・図書カード

菅原祐三さん(支部報読者)・・・図書カード

大野陽子さん(三和職場読者)・・・図書カード

川崎支部

第76回臨時大会

日時：2月9日(日)

時間：13時(12時45分受付)
～16時30分

2025春闘に向けて支部臨時大会を開催します。

組合員の皆さん大会に参加して意見や近況報告を含めて交流して春闘を盛り上げて行きましょう。

今は物価高騰が続いて春闘で大幅賃上げを勝ち取らないと生活が苦しくなるばかり

です。一人一人意見を出し合って行きましょう。



今後の日程

- 2月02日(日) 神奈川地本臨時大会(支部事務所) 13:00～
- 05日(水) 75期第7回書記局会議(支部事務所) 13:00～
- 08日(土) 労働相談(支部事務所) 13:00～
- 09日(日) 支部臨時大会(支部事務所) 13:00～
- 12日(水) 第8回支部報編集委員会(支部事務所) 18:00～
- 75回第12回執行委員会(支部事務所) 19:00～
- 15日(土) 労働相談(支部事務所) 13:00～
- 19日(水) 25春闘統一要求日
- 22日(土) 労働相談(支部事務所) 13:00～
- 26日(水) 支部報作業日(支部事務所) 13:00～
- 支部未組織宣伝(久地駅) 17:30～
- 75回第13回執行委員会(支部事務所) 19:00～
- 3月01日(土) 25春闘東日本集会 12:30～ 青山公園南地区(多目的広場)
- 05日(水) 75期第8回書記局会議(支部事務所) 13:00～
- 25春闘統一回答指定日
- 09日(土) 労働相談(支部事務所) 13:00～
- 18日(火) ワーカーズネット街頭労働相談(溝の口) 19:00～